



NPO 法人ファミリーサポート 愛さん会ニュース

2020.5.11 No.67

発行者

NPO法人ファミリーサポート愛さん会

新責任者 平良 博子

〒902-0075 那覇市国場 221-2

TEL(098)851-7304

コロナ渦収束に明るい兆しが!

NPO法人ファミリーサポート愛さん会会員の皆さん、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、不要不急の外出を自粛されていることと思います。まだまだ予断を許さない状況ではありますが、玉城知事は十一日の記者会見で、今月二十日まで延長していた県内7業種への休業要請を一部の遊興施設を除き、前倒して十四日から解除すると発表しました。県立学校についても「3密」を避けるなどの感染対策を徹底した上で、週1、2回程度の登校日をつけて二十一日から再開するとしています。市町村立の学校や私立校などにも同様の取り組みを求めるとしています。

一方で、今後、新型コロナウイルス感染拡大が懸念される場合は、改めて活動制限や休業要請を実施する方針も示しました。沖縄県独自の緊急事態宣言は三十一日まで実施すること。県民に対して県外への渡航や離島間の移動の自粛を引き続き求め、緊急事態宣言終了後も手洗いやマスク着用の徹底など「新しい生活様式」を継続するよう呼びかけています。

ありがとう みんなの協力 感染者ゼロ

(新型コロナウイルス対策標語・高良秀光氏)

愛さん会会員の皆さん、新型コロナウイルス感染拡大防止のために不要不急の外出を控え、活動にも影響を及ぼしていることと思いますが、新型コロナウイルスの収束に明るい兆しがみえてきました。沖縄県では、五月十一日現在、新規感染者数ゼロが十一日間続いています。しかし、今ここで気を緩めるわけにはいきません。引き続き「3密」を避け、手洗いやマスク着用を心がけ、この難局をみなで乗り切っていきましょう。



お知らせ

*愛さん会の新事務所!

住所：那覇市上間590-4
下地アパート1階

電話番号：098-851-7304

*5月に開催予定の定期総会は諸事情に鑑み、開催日時等を模索中です。コロナ渦が収束次第、開催することとします。

行事予定表

🌈 フリーズドライとは?

現在販売されているインスタント食品の多くにフリーズドライという技術が使われています。フリーズドライは、食品を凍結(フリーズ)してから低温で加熱して乾燥(ドライ)させるのが特徴です。食品に含まれる水分量が極端に少なくなるため、酵素や微生物の作用を抑制することが出来ます。そのため、不要な添加物を使わずに長期保存することができるため、忙しい現代では非常に便利に使われています。

フリーズドライのメカニズムでは、物質の固体、液体、気体の3つの状態の変化を利用しています。水分は、0℃以下は氷、0℃~100℃は水、それ以上は水蒸気のように、温度によって変化します。気圧を低くすると物質が液体でいられる温度帯が狭くなり、ほぼ真空にまで減圧すると、固体(氷)は液体(水)にならず、気体(水蒸気)になります。これを「昇華」といいます。通常の乾燥方法では、天日干しをしたり、熱を加えて水分を蒸発させたりします。これに対して、気圧を下げた真空状態にし、水分を昇華させて乾燥させるのがフリーズドライです。通常の乾燥方法と比べると、高温で熱することがないため、熱による成分変化で栄養素を損なわず、風味の劣化も抑えられます。食品中の水分が非常に少ないため、腐りにくく、栄養や色、香りなども保持ができ、通常の乾燥方法のような表面のしわや一回り小さくなるなどの現象は起こりません。お湯をかけてすぐに元の状態に戻るの、フリーズしたときにできる氷が乾燥することで小さな穴となり、無数に分布するため、お湯が浸透しやすくなるからです。しかし、小さな穴が表面積を増やすため、湿気やおいを吸収しやすくなり保存には注意が必要です。